

公益財団法人中山視覚障害者福祉財団

事業報告書

(自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日)

I 法人の概要

1. 設立年月日

法人の設立 平成 9 年 9 月 30 日

公益財団法人への組織変更 平成 22 年 1 月 1 日

2. 定款に定める目的

視覚障害者の社会参加活動等に対する支援のための事業並びに視覚障害者支援団体の活動支援等の事業を通じて、兵庫県内の視覚障害者の福祉向上に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 視覚障害者の社会参加活動に対する支援事業
- (2) 視覚障害を有する大学生等に対する奨学金の給付事業
- (3) 視覚障害者支援団体の活動に対する助成事業
- (4) 視覚障害者支援団体に対する施設等の貸与事業
- (5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 監督機関に関する事項

兵庫県知事

5. 主たる事務所

兵庫県神戸市中央区神若通 5 丁目 3 番 2 6 号

6. 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
理事長	中山 哲也	非常勤	トラスコ中山株式会社 代表取締役社長
常務理事	湯川 洵	常 勤	業務全般
理 事	岩橋 明子	非常勤	社会福祉法人日本ライトハウス 会長 理事
理 事	山本 爲信	非常勤	山本光学株式会社 代表取締役会長
理 事	古橋 健士	非常勤	ホシデン株式会社 代表取締役社長
理 事	井内 卓嗣	非常勤	アズワン株式会社 代表取締役社長
理 事	森 雅彦	非常勤	株式会社森精機製作所 代表取締役社長
理 事	中山 梨絵	非常勤	慶應義塾大学医学部 6 回生
監 事	野村 公平	非常勤	野村総合法律事務所 弁護士
監 事	和田 頼知	非常勤	有限責任監査法人トーマツ パートナー 公認会計士

(2) 評議員

役 職	氏 名	常勤・非常勤	担当職務・現職
評議員	西村 元延	非常勤	株式会社マンダム 代表取締役社長
評議員	葉田 順治	非常勤	エレコム株式会社 取締役社長
評議員	小松 均	非常勤	トラスコ中山株式会社 常勤監査役
評議員	中山 優子	非常勤	株式会社 NS ホールディング 代表取締役
評議員	惣田 憲司	非常勤	元社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会 参事
評議員	坂本 大祐	非常勤	元神戸市民政局 心身障害者福祉室長
評議員	中山 沙織	非常勤	株式会社 NS ホールディング 取締役 公認会計士
評議員	栗山 三郎	非常勤	元中山視覚障害者福祉財団 常務理事

II. 事業の状況

1. 公益目的事業部門

公益事業 1 中山記念会館の施設貸与事業

中山記念会館を、視覚障がい者支援団体に無償貸与しています。施設内で、NPO 法人神戸アライイト協会、点訳ボランティアグループ連絡会、兵庫県伴走者協会、アクセスサポートボランティア、兵庫県朗読ボランティア連絡会、全国視覚障害者外出支援連絡会の非営利6団体が、不特定多数の視覚障がい者等から相談を受け、トータルサポートを実施するべくお互いに連携して事業活動を実施しています。

入居各団体の活動拠点として頻繁に利用されることはもとより、歩行訓練、通所施設、社会啓発、パソコン講座会、イベント等及び点字、朗読、伴走・伴歩、外出並びにパソコンサポート等様々な支援活動をしています。

この事業費は、事業経費を含めて11,646千円です。

公益事業 2 視覚障害者支援団体及び視覚障害者個人に対する助成等の事業

視覚障がい者団体及び支援団体に対する助成金供与及び大学等に進学する視覚障がい者に奨学金を無償で支給する事業を実施しています。

この事業費は、事業経費を含めて13,402千円です。

1 助成金供与事業

視覚障がい者団体及び視覚障がい者支援団体並びにボランティア団体の活動を支援する為に、助成金を支給する事業を行っています。

実施した事業

(1) 視覚障がい者の社会参加活動の支援

ア 講演会、各種競技会に対する助成 2団体7事業 助成金額 678千円

イ 社会参加活動を行う団体に対する助成 23団体25事業 助成金額 5,615千円

(2) 視覚障がい者の視察、研修会への参加に対する支援

2団体16事業 助成金額 2,084千円

(3) 視覚障がい者のためのスポーツ活動に対する支援

3団体4事業 助成金額 400千円

2 奨学金の無償給付事業

視覚障がい者で向学心に燃える大学生等に月々3万円の奨学金を無償給付し、卒業まで学業に専念できる環境づくりのお手伝いをしています。

今事業年度は、大学生など8名に対し 総額 2,880千円を給付しました。

公益事業3 視覚障害者の社会参加活動に対する支援事業

障害のある人が障害のない人と同じように毎日を過ごし、共にいきいきと活動できる社会を目指す「ノーマライゼーション」の理念の定着を目指し、視覚障がい者の社会参加活動に対する支援を行います。

この事業費は、事業経費を含めて 21,078千円です。

1 兵庫県視覚障害者音楽祭事業

視覚に障がいを持つプロ、セミプロ、無名の演奏・声楽家等に、飛躍の手伝いになれば思い神戸ライトセンター(KLC)の協力のもと「中山・KLCコンサート」を開催しています。

平成25年2月19日に、兵庫県立芸術文化センターで「中山・KLCコンサート 2013」として、福田正人、北村多恵様に出演いただきました。

2 盲導犬貸与事業

今年度は、日本ライトハウス、兵庫盲導犬協会へ各1頭の盲導犬を育成委託し兵庫県内のユーザーへ貸与しました。(盲導犬中山号バベル、フォンクの2頭)

平成11年より累計で26頭の盲導犬中山号を貸与しました。

全国で盲導犬実働数1067頭。兵庫県の盲導犬使用者は、56人となっています。(日盲社協自立支援部会盲導犬委員会調査2,011年3月現在)

3 パソコン講座事業

パソコン講習会を下記のとおり実施しました。

- ① 初級講習会2コース(各6回) 10名参加
- ② 中級講習会2コース(各3回) 10名参加
- ③ 応用講習会4コース(各3回) 15名参加
- ④ 音声パソコン体験講習(2回) 5名参加
- ⑤ パソコンサポート講座(5回) 延べ31名参加

4 音楽公演事業

視覚障がい者の皆様を招いて平成24年10月12日に、中山ワンダフルフェスタVol.15「西城秀樹 LIVE&TALK」を開催しました。

多くの盲導犬やボランティア様とともに参加し、毎年楽しい一日を過ごしています。

Ⅲ. 法人管理・運営に関する事項

1. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開催年月日等	主な決議事項
平成24年5月21日 第7回定時理事会	平成24年度の事業報告及び計算書類等の審議
平成24年6月11日 第8回臨時理事会	代表理事及び業務執行理事の選定

平成 25 年 3 月 8 日 第 9 回臨時理事会	第 10 回臨時評議員会招集の審議
平成 25 年 3 月 18 日 第 10 回定時理事会	平成 25 年度の事業計画及び収支予算書の審議

(2) 評議員会

開催年月日等	主な決議事項
平成 24 年 5 月 21 日 第 6 回臨時評議員会	平成 24 年度の事業報告及び計算書類等の詳細説明
平成 24 年 6 月 8 日 第 7 回定時評議員会	平成 24 年度の計算書類等の審議及び役員等の改選等
平成 25 年 3 月 18 日 第 8 回臨時評議員会	平成 25 年度の事業計画及び収支予算書の報告

2. 正味財産増減の状況及び財産の状況

(単位 千円)

事業年度	平成 2 2 年 3 月期	平成 2 2 年 1 0 月期 (7 か月)	平成 2 3 年 3 月期 (5 か月)	平成 2 4 年 3 月期	平成 2 5 年 3 月期
経常収益合計	45,356	27,531	20,805	62,332	60,252
経常費用合計	45,085	34,646	16,175	53,541	53,518
資産合計	3,710,070	3,106,200	3,738,740	4,121,833	4,429,290
負債合計	30,000	41,245	33,156	13,458	4,181
正味財産期末残高	3,680,070	3,064,954	3,705,584	4,108,375	4,425,109

3. 法人の課題 (公益法人法下の財団運営に関する事項)

当財団は、視覚障害者支援は素より、兵庫県内の福祉向上を目的とする活動である兵庫県特別支援学校振興会の「設立 40 周年記念事業」や兵庫県社会福祉協議会の「ストップ・ザ・無縁社会運動」に参画している。

また、視覚障害者団体及び支援団体の行事に積極的に参加し交流を図っている。

4. 株式保有している場合の概要

企業株式の 20% 以下保有につき省略

5. 決算後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当する事項はありません。

以上

事業報告の付属明細

事業の実施状況について補足すべき事項は該当ありません。